

本校1年生に警察が感謝状贈呈！

1年生の平山達也君は5月10日（水）クラブ終了後の自学自習活動（二兎を追い週間）に参加後、帰宅する際に箕面市瀬川2丁目付近の路上で、視覚障がいのある高齢の男性が道に迷い佇んでいるのを発見、「大丈夫ですか」と声をかけました。男性は、「大丈夫です」と応えられたので、一度自宅に帰りました。しかし、どうしても男性のことが気にかかり元の場所に戻ると、やはり男性はそのまま立っておられました。平山君はこの男性は家に帰ることができないと判断、男性の家族に連絡するため、男性が持っておられた携帯電話で、家族の方に何とか現在地を伝えることができました。最終的に池田高校の正門付近でご家族と待ち合わせをして、男性をご家族に無事お引渡しできました。

点字ブロックも何もない狭い路地に入り込むと、視覚障がいがある方は人の助けを得なければ移動は困難です。無事に男性が帰宅できたのは、平山君の行為があったからです。

困っている人の立場をしっかりと理解し、自発的に行った平山君の行為に対して、5月26日（金）に箕面警察署の署長室で感謝状が贈呈されました。贈呈後、前田時彦署長から、「若い高校生が今回のように自分で考え、人のために最後まで動くということは、なかなかできることではありません。」とお褒めの言葉を頂きました。（パトカーをバックに記念撮影の機会も与えていただきました）



贈呈式（箕面警察署長室にて）



パトカーをバックに（箕面警察署玄関前にて）